

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	心房細動術前 CT における低管電圧撮影を用いた Marshall 静脈の検出方法の検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	平井 健太
研究期間	2024 年 9 月から 2027 年 3 月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日（2024 年 9 月 5 日）
対象者	所属機関長の許可日から 2026 年 6 月までの約 2 年間に当院で心房細動アブレーションに対する術前造影 CT を撮影した患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	<p>心房細動に対する不整脈治療の 1 つに経カテーテル的に Marshall 静脈へエタノールを注入する方法があります。しかし、この治療の成功率は Marshall 静脈の欠損やカテーテル挿入の難しさなどから 80-90%程度となっています。カテーテル挿入の難しさは、術前に Marshall 静脈の解剖を造影 CT 画像で把握することで解決できる可能性があり、また、それによって手術中の放射線量や手術時間、合併症発生を低下させることが可能となります。そこで、当院へ 2024 年に導入された新規 CT 装置に搭載された低管電圧撮影技術やディープラーニング画像再構成技術を用いることで Marshall 静脈をより高精度に描出する方法を検討し、手術のナビゲーション画像として使用することを目的とします。その結果、不整脈治療の安全性向上、被ばく低減が期待できます。</p> <p>※Marshall 静脈：左心房の後外側に沿って下降し冠静脈洞に注ぐ左上大静脈の胎児期遺残物</p>
方法および研究で利用する試料・情報について	<p>対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。</p> <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別、慢性／発作性心房細動の有無 など）・CT 画像結果・エコー画像結果 など
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。

資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 放射線技術室 平井健太 代表 054-247-6111